



令和6年1月1日に発生しました「能登半島地震」におきまして、亡くなられました方々、ご遺族の皆様に対しまして、深くお悔やみを申し上げます。また、被害に遭われました皆様には、心からお見舞いを申し上げます。皆様の安全と被災地の一日も早い復興、そして被災された皆様の生活が1日も早く平穏に復することをお祈り申し上げます。

～新年のご挨拶 まちづくり委員会役員・公民館長・各委員会～

新年あけましておめでとうございます

上久堅地区の皆様方には新年早々、「能登半島地震」による長野県南部の震度3以上を観測しました。上久堅も揺れて大変心配しました。私事で恐縮ですが、長男家族が年始に来ていて幼稚園児の孫は、突然の揺れにも関わらず「シェイクアウト」の動作をしてテーブルの下へ頭を抱えていました。幼稚園で訓練しているとのことでした。常日頃から訓練は大切だと思いました。被害にあわれた皆様にお悔やみとお見舞いを申し上げます。さて、まちづくり委員会は第3次「上久堅地区基本構想・基本計画」6年目に入ります。「未来をひらく 人と人々が支え合う 元気な上久堅」「美しい自然と共に安心して住み続けるまちづくり」を目指し、事業の計画・実行・評価・改善を繰り返しながら上久堅に合った取り組み方を模索し推進して行きたいと考えております。「まちづくりは地域づくりです」上久堅地域の皆様と共有しながら一歩ずつ前進して行きたいと思っております。三遠南信自動車道も昨年5月に青崩峠トンネル（仮称）が貫通し、浜松市までの全線供用開始が望まれます。上久堅地区基本構想の重点施策である人口減少抑制に向けた定住策の推進については、本年度1件の空き家の解消ができました。「空き家対策特別委員会」が発足してから累計18件になりました。この数字は地域おこし協力隊地主健一さんのご尽力だと思っております。3月末をもって職を退任します。4月からは自分らで活動しなくてはなりません。地区の皆様方のなお一層のご尽力ご協力をお願いいたします。5月に新型コロナが2類から5類へ移行し多くのイベント・地域行事を状況によって縮小しながらも開催できました。本年度も昨年同様地区の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。結びといたしまして、皆様にとって令和6年が素晴らしい一年でありますようご祈念申し上げます。年頭のあいさつとさせていただきます。

上久堅地区まちづくり委員会 会長 原 雅彦



本年もよろしくお願ひ致します



大切な地域コミュニティご挨拶

新年のご挨拶を申し上げます。新年早々この地区も大きな揺れに驚きましたが、能登半島では大変な状況となりました。この災害に遭われた皆様にお悔やみとお見舞いを申し上げます。大きな災害の度に感じるのは、小さな地域社会で人と人が支え合うことの大切さではないでしょうか。災害の無い事を祈りますが、今まで以上につながりのある地域社会の構築に努めたいと思います。又、本年観光振興事業として神之峰一帯の整備に取り組む方針ですので、合わせて皆様のご協力をお願い申し上げます。

上久堅地区まちづくり委員会 副会長 下平 正美

新年を迎えて

新春を迎え皆様方のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。昨年は、コロナ感染症も落ち着き、ひさかたの火まつり 月見の調べ、運動会、小川路峠に登ってみようなどに多数の方々のご参加を頂き無事に実施することができました。まちづくり委員会では、委員会の統合や委員の削減による事業や行事の検証を行ってきました。また、「上久堅基本構想・基本計画」が5年目を迎え、後半期の5年間に取り組むべき活動内容の見直しを行った1年でもありました。4月には、その内容を地域の皆様にお伝えして一緒に情報共有し地域づくりを進めてまいります。地域の皆様には、より一層のご指導とご協力をよろしく御願い申し上げます。

総務文教委員会 委員長 長沼 佳幸

新年明けましておめでとうございます

日頃より皆様には、地域の子どもたちの成長を温かく見守り支えていただき、ありがとうございます。児童クラブでは、今年も風張区のご厚意により、引き続き風張集会所を拠点として活動して参ります。小学校に近く、施設・設備の整った環境で、安心して学習ができることは、大変有り難く、謹んで感謝申し上げます。昨年11月の竜東中学校の「ふるさと竜東のつどい」では、竜東中学校区の3小学校を含む児童生徒たちが、神之峰や地域の良さに焦点を当て将来を見据えた発表をする姿が見られ、とても心強く感じました。地域の将来を担う子どもたちが、豊かにのびのびと活動していけますように、これからも皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

総務文教委員会 副委員長 長谷部 勝典

“新年を迎えて”

新年あけましておめでとうございます。日頃より産業建設委員会の事業に対してご協力いただき誠にありがとうございます。コロナが5類扱いになり以前の事業に戻り始めています。日常生活において三遠南信自動車は最大の難関であった青崩峠も貫通し浜松市までの全線開通が望めるところまでやっています。一般道においてはR256下久堅バイパスの工事が始まるようとしています。身近な資源を、また新しい発想を頂き次世代につなげる上久堅の未来づくりに皆様のご協力とご理解をお願いいたします。

産業建設委員会委員長 後藤 和彦

新しい年を迎えて

明けましておめでとうございます。昨年の産業建設委員会の事業に対しご協力をありがとうございます。昨年、北田遺跡芝張り、火まつり、小川路峠に登ってみよう、神之峰の回り整備等行いました。また国道 256 号 下久堅バイパス事業が少しずつ進んでいます。上久堅地区の皆様のご理解ご協力をお願いいたします。

産業建設委員会 副委員長 木下 勝

新年を迎えて

明けましておめでとうございます。地域の皆様には、日頃より交通安全・防犯活動にご理解ご協力を頂きありがとうございます。昨年より環境保全委員会と生活安全委員会が役員負担軽減のため一つになり安全美化委員会となりました。人数は少なくなりましたが、交通安全・防犯また環境保全の事も考え、皆様の安全・安心な生活が出来るように、地域の皆様のご意見、ご要望などを聞きながら活動をして行きたいと思っております。これからもより一層のご理解、ご協力をお願いいたします。

安全美化委員会 会長 橋爪 進

美しい上久堅の景観維持に御協力願います。

謹んで新春のお喜びを申し上げます。日頃より皆様には上久堅の環境保全に携わっていただき厚く御礼申し上げます春秋のゴミゼロ運動、暑い中の河川清掃に多数の方に参加頂き美しい上久堅の景観を維持されていることに感謝いたします。今年度より組織が変わり安全美化委員会として活動を始めています。各委員におかれましては、昨年より作業の負担が増しており、負担軽減の検討が必要となっております。住民の皆様には委員の負担軽減の為にリサイクルステーションに持ち込む際には事前に分別する等して作業がスムーズに出来る様に御協力願います。また、不法投棄を防ぐ意味でも道路際の草刈り等に御尽力頂き、美しい上久堅の維持に努めて頂きます事をお願い致します。

安全美化委員会 副会長 岩村昌美

「新年のご挨拶」

明けましておめでとうございます。日頃より地区の皆様方には健康福祉委員会の活動にご理解とご協力ありがとうございます。昨年は新型コロナが2類から5類へ移行し少しずつではありますが、コロナ前の行事等も再開されてきました。今年は世の中の情勢を見ながら事業を行なっていく予定です。また、委員数の削減により地区の皆様には大変ご迷惑をおかけしていますが、より一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

健康福祉委員会 会長 平澤 敏夫

新しい年を迎えて

日頃より 保健推進委員会の活動にご参加頂き誠にありがとうございます。コロナも5類に分類されて、制限なく活動ができるようになって参りました。運動実践講座や常会健康教室を通じて、地域の方の健康寿命が伸びますように、お声掛けしていきたいと思えます。これからもご指導、ご協力をお願い申し上げます。

保健推進委員会 委員長 田中 とも子

『上久堅地区基本構想』後半期の5年間に取り組む「公民館」

上久堅地区の皆様におかれましては、穏やかで健やかな希望に満ちた新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。地域の文化は住民の暮らしの中に生まれ培われます。時代の変化に伴い行事のやり方が変わることにはありますが、継続することによって地区の特色が引き継がれ、先人が築いた歴史を伝え、地区民の思いを育みながら、地域形成して行くことが大切です。「年間の行事も今までどおりにいかない要素や問題はいろいろあって大変だけど、続けることが大事。やるならやる。楽しんでやる。やれば地区はまとまる」これは公民館委員の思いです。今年も、公民館委員45名、他2名のメンバーが「上久堅が子供からお年寄りまで皆が楽しく元気に暮らせる地区に」と頑張っています。皆様のお知恵を頂きながら、公民館活動により一層のご指導とご協力をお願い申し上げます。

上久堅公民館長 米山 博昭

上久堅小学校3年生の皆さん公園看板設置！！

IC公園化委員会は、上久堅・喬木富田IC余剰地を管理しようとする方を、平成30年に地区全体に呼びかけてできた団体で、現在10名で活動しています。昨年4月に小学校3年生から、総合的な学習で「上久堅を知ろう」の学習の一環で、当公園に関わりたいたの話があり、モミジの植栽や看板の製作を一緒にしてきました。今後は、草刈り等環境整備の継続と東屋の製作を計画しています。皆さん、ぜひ一度足を運んで素晴らしい眺望をご覧ください。



委員長の北沢保美さん



令和6年上久堅新春フォーラム開催！！

令和6年1月14日(日)上久堅公民館で令和6年上久堅新春フォーラムが行われました。オープニングでは、越久保獅子囃子保存会による獅子舞が披露され、華やかにスタートしました。引き続き上久堅PRムービー・上久堅保育園児の皆さんのかわいい発表、今年度任期が終了となる地域おこし協力隊の地主さんから3年間の活動報告の発表が行われました。今回のフォーラムは「上久堅の観光」をテーマにして様々な発表が行われました。まちづくり会長からは池田町の視察、副会長からは観光振興特別委員会の活動状況の発表を行いました。上久堅小学校6年生の皆さんは、「上久堅のために出来る事」と題して神之峰やジタジタ峠など、上久堅の地域資源を生かしたウォーキングコースや観光パンフレットなどの提案発表がされました。その後「南信州の観光資源とその活かし方」と題して株式会社南信州観光公社 社長 高橋 充氏の講演が行われ、3つのグループに分かれ「上久堅の観光資源とその活かし方」についてグループワークを行いました。各グループには、発表された6年生の生徒の皆さんも大人の中に入り、熱心な意見交換が行われました。出された意見では神之峰の整備や郷土資料館の有効活用、SNS等による情報発信など観光振興に向けたアイデアが出ました。まとめでは高橋 充社長から「地域をよくしたいという気持ちと、地域に興味をもち続けることが大事」と話されました。その後は佐藤市長も一緒に上久堅の繁栄を祈り、もち投げが行われ新春フォーラムが盛大の内に終わりました。上久堅まちづくり委員会では、今回出されました様々な意見・アイデアを参考とし、今後の観光事業またまちづくりの活動を進めていきたいと思っております。出演・発表されました皆様ありがとうございました。



華やかな越久保の獅子舞でスタート



園児の皆さんは河合らしい遊戯を発表



佐藤市長始め多数の来賓の
皆様に出席いただきました



会長は池田町視察
について発表



副会長は観光振興特別
委員会について発表



3年間の総まとめ



上久堅小学校 6年生の発表 素晴らしい！！



高橋社長の講演を聴講



大勢の方がフォーラムに参加されました



グループワークの様子



6年生皆さん記念撮影



もち投げの様子